

受付番号

R2-022-CRO1

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	HLA ホモ iPS 細胞からのキラーT 細胞の創製法開発 (HLA ホモ iPS 細胞からのキラーT 細胞の創製法開発)
研究期間	2021年5月19日 ～ 2027年3月31日まで
研究機関名	リバーセル株式会社
研究責任者氏名・職名	梶川益紀・代表取締役社長

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

当社は iPS 細胞から再生した T 細胞による他家免疫細胞療法の開発を目的とし、iPS 細胞から高品質な抗原特異的キラーT 細胞を再生/誘導し、臨床応用可能な細胞製剤の開発研究を実施している。

がん領域については、HLA ハプロタイプホモ iPS 細胞ストックに、がん抗原特異的 TCR 遺伝子を導入した iPS 細胞クローンの樹立およびセルバンクの製造を完了し、臨床試験に向けた準備を進めている。

ウイルス感染症領域については、京都大学医生物学研究所の河本研究室および藤田医科大学の川瀬研究室と共同で、難治性ウイルス感染症に対する治療法の開発を進めている。

抗原特異的 TCR 導入 iPS 細胞から再生したキラーT 細胞を用いて、がんおよびウイルス感染症に新しい治療法を提供することを目指す。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

京都大学医生物学研究所 河本宏

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に関験が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願い致します。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	リバーセル株式会社
担当者	畑中恵美子
住所	602-0841 京都市上京区河原町通今出川下ル梶井町 448-5
電話	075-212-3770
Mail	kanri@rebirthel.com